



Inscribed on the  
International Register  
Memory of the World

大本山増上寺三大蔵 ユネスコ「世界の記憶」国際登録記念シンポジウム

# 大本山増上寺三大蔵がもたらす未来



日時: 2026年5月31日(日) 13:00~16:00

場所: 大本山増上寺 光撰殿

東京都港区芝公園4丁目7-35

登壇者: 下田正弘 / Jean-Noël Robert / Mark Blum

永崎研宣(対談のみ) / 柴田泰山(司会)

【聴講のお申込み】

右のQRコードより  
事前お申込のご協力  
をお願いいたします。



主催: 浄土宗 / 大本山増上寺 / 一般財団法人 人文情報学研究所

後援: 文部科学省 / 日本ユネスコ国内委員会  
日本ユネスコ協会連盟 / 東京都ユネスコ連絡協議会  
港ユネスコ協会 / 港区教育委員会

# 本シンポジウムの概要

2025年4月17日、大本山増上寺が所蔵する三種の大蔵経が、ユネスコ「世界の記憶」に国際登録されました。これは、仏教が長い歴史の中で受け継いできた文化遺産が世界的に認められたことを意味するとともに、東アジアにおいて発展してきた漢字文化および木版印刷文化の重要性が、国際的に広く認識された出来事でもあります。

本シンポジウムでは、本申請の推薦人である武蔵野大学教授・東京大学名誉教授 下田正弘先生、コレージュ・ド・フランス名誉教授 Jean-Noël Robert 先生、ならびに申請書の英訳を担当されたカリフォルニア大学バークレー校教授 Mark Blum 先生をお招きし、それぞれの専門的立場からご講演いただきます。

デジタル技術およびAI時代における大蔵経編纂の新たな展開、漢文文化圏の歴史的広がりとその現代的意義、さらにユネスコ申請における英訳と国際発信の実務と課題など、多様な視点から本登録の意義を明らかにいたします。

また、本登録を契機として、増上寺三大蔵が有する学術的・文化的可能性についても展望し、その継承と活用のあり方を考える機会といたします。

本シンポジウムが、増上寺三大蔵の価値を広く共有する場となれば幸いに存じます。(使用言語：日本語)

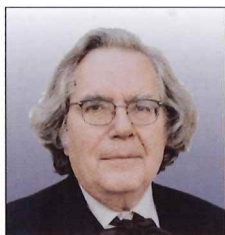


下田正弘

武蔵野大学教授  
東京大学名誉教授

## 「DX-AI時代の文化財と大蔵経の編纂」

東洋には歴史や言語や文化の相違を超えて思想の基盤となってきた仏教の智慧があり、それは長い歴史のなかときどきの大蔵経として編纂集成しなおされながら、現在まで継承されてきました。世界の記憶となる重要文化財が保存されてきたことの意義は、それが次世代の人々のために、あらたなかたちで生かされるところにあります。この講演では、増上寺三大蔵を中心としてあらたに開始された令和の大蔵経の編纂の意義をお示しします。



Jean-Noël ROBERT  
ジャン＝ノエル・ロベール  
碑文文芸アカデミー正会員  
コレージュ・ド・フランス名誉教授

## 「増上寺三大蔵経の意義」

増上寺が所蔵する三種の大蔵経がユネスコ「世界の記憶」に国際登録されたことは、仏教史を超えて、東アジア文化史における多層的な意義を持っています。漢訳大蔵経を織りなす「漢文」は、東アジア全体をつなぐ共通言語であり、宗教や政治思想の基盤でもあり、近代化の媒体としても機能しました。そこで本講演では、増上寺三大蔵経は今なお息づく漢文文化圏の連帯と交流を象徴する宝物であり、現代の地政学的な視点からも保存・展示すべき重要な価値を有していることをご紹介します。



Mark Blum  
マーク・ブラム  
カリフォルニア大学バークレー校  
(UC Berkeley) 教授

## 「増上寺三大蔵のユネスコ「世界の記憶」申請の英訳事業」

増上寺三大蔵のユネスコ「世界の記憶」登録は、三度にわたる挑戦の末に結実したものです。本講演では、その申請書英訳の過程を軸として、日本および仏教文化を国際社会に提示する際に直面した困難と、それを克服してきた軌跡を明らかにいたします。とりわけ、仏教固有の概念および思想構造を、国際審査に耐えうる論理へといかに再構成しえたかを検討するとともに、ヨーロッパ印刷文化に先行する木版大蔵経の世界史的意義、ならびにその制作・保存をめぐる実務について論じます。さらに、本登録の意義をあらためて定位し、日本文化および漢文文化圏における大蔵経の価値を、いかに戦略的に世界へ発信しうるか、その新たなモデルを提示いたします。

## タイムテーブル

13:00	開演 大本山増上寺 小林正道執事長 挨拶
13:10	主旨説明
13:20	第一講師 登壇 下田正弘先生
13:40	第二講師 登壇 Jean-Noël Robert先生
14:00	第三講師 登壇 Mark Blum先生
14:20	休憩
14:30	下田正弘先生 Jean-Noël Robert先生 Mark Blum先生 永崎研宣先生による対談
15:30	質疑応答
15:45	大本山増上寺 袖山榮輝教務部長 総括
16:00	終了



## 【ご質問・お問い合わせ】

本シンポジウムに関するご質問は、右のQRコードのお問い合わせフォームよりお寄せください。増上寺への直接のお問い合わせはご遠慮くださいますようお願い申し上げます。

